

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	3037	(H.26)No.	3037
-----------	------	-----------	------

事務事業名	同和対策補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
生活環境部	人権・男女共同参画推進室	保田 謙吾	

会計区分	事業コード	100203
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	人権政策総務費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 人権政策推進費	同和対策補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施 策	1	人権尊重
	小 施 策	3	同和対策の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業集落排水事業補助金については、地域の生活環境の改善と衛生面の向上、快適で良好な生活を確保します。
事業内容
農業集落排水事業に係る補助金については、「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の失効に伴う同和対策事業の『残事業』である農業集落排水事業に関係する補助金で、地域の生活環境改善と公衆衛生向上のため必要な事業です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	◎比奈知地区 ・比奈知地区農業集落排水事業による受益者負担金の一部補助 対象者:部落解放同盟比奈知支部 支部員 80戸	◎比奈知地区 ・比奈知地区農業集落排水事業による受益者負担金の一部補助 対象者:部落解放同盟比奈知支部 支部員 80戸

H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
◎比奈知地区 ・比奈知地区農業集落排水事業による受益者負担金の一部補助 対象者:部落解放同盟比奈知支部 支部員 80戸	◎比奈知地区農業集落排水事業による受益者負担金の一部補助 対象者:部落解放同盟比奈知支部 支部員 80戸 事業終了予定年度	※H29年度 事業終了

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	3,636千円	2,947千円	3,640千円	4,000千円	0千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 3,636	2,947	3,640	4,000	0
人工数					
職員	0.29人	0.17人	0.17人	0.17人	
臨時職員等	0.05人	0.04人	0.04人	0.04人	
②概算人件費	(0千円) 2,260千円	1,343千円	1,343千円	1,343千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 5,896千円	4,290千円	4,983千円	5,343千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
比奈知地区において環境改善、公衆衛生の向上に向け本格的に農業集落排水事業を開始しました。	残事業という位置づけですが、住民の生活環境の改善において集落排水の役割は大きく、住民満足度にも繋がることから、関係部署と密に連携し、業務を推進します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	比奈知地区においてこれまでの事業成果を踏まえ、事業を効果的に推進することができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	下比奈知農業集落排水委員会と協働し地域の声を事業反映させています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 農業集落排水事業補助金については、「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の失効に伴う同和対策事業の『残事業』としての扱いであるため、事業終了(H29年度予定)まで継続します。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市人権施策基本方針 名張市人権施策基本計画